

超伝導が実現した先端計測技術 ～SQUIDの最新応用例～

開催日時：2020年9月10日（木） 13時30分～17時05分

開催場所：オンライン開催

超伝導現象を用いた超高感度磁気センシングにより実現した数々の先端計測技術を紹介します。免疫検査，脳機能計測，脊磁計，インフラの非破壊検査，資源探査など幅広い分野における超高感度磁気センサのSQUIDを用いた最新の応用例を取り上げ，最先端の研究を行っている研究者から講演を頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

招待講演者

- 円福敬二（九大）
「磁気ナノ粒子を用いたバイオセンシング」
- 塚田啓二（岡山大）
「超伝導デバイスを用いた高感度磁気計測」
- 横澤宏一（北大）
「脳磁計による脳機能計測 – 記憶とコミュニケーションの神経基盤 –」
- 足立善昭（金沢工大）
「SQUID磁気神経イメージング装置の開発」
- 田辺圭一（SUSTERA）
「SUSTERAにおける高温SQUID技術開発の現状と今後の展望」

企画：超伝導分科会

世話人：石丸 喜康 (SUSTERA), 神鳥 明彦 (日立),
堺 健司 (岡山大), 一野 祐亮 (愛知工大)